

2006年10月11日

各位

株式会社 ピクセラ  
(東証一部 6731)

## デジタルテレビ視聴・録画ソフトウェア「StationTV Digital™」 ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー®2006 を受賞

ピクセラのデジタルテレビ視聴・録画アプリケーションソフトウェア「StationTV Digital™」が、家庭・個人分野において、「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー®2006」を受賞しましたことをお知らせいたします。

「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー®」は、ソフトウェア・プロダクトの開発意欲を高め、ソフトウェア・プロダクト市場の拡大及び充実を促進することを目的として、独立行政法人情報処理推進機構（IPA）が優れたソフトウェア・プロダクトを表彰する制度です。

学識経験者・有識者で構成された「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー選定委員会」により、

- ①賞の主旨への合致度
- ②新規性（革新性）
- ③利便性（操作性）
- ④有用性（品質、性能、安全性）
- ⑤利用（販売）実績

の5項目を選定基準として、厳正な審査が行われます。

「StationTV Digital™」は、国内の大半の地上デジタル放送対応パソコンで利用されており、事実上、パソコンでの地デジ視聴を拓いたパイオニア的な位置づけにある点が評価され、選定されました。

なお、2006年10月24日に開催される「IPAフォーラム2006」で、受賞の表彰を受ける予定となっております。このフォーラムは、ソフトウェア及び情報処理システムの発展を支えることを目的に実施している様々な事業の内容や成果を広く紹介するとともに、その普及と実用化の促進を図ることを目的としています。

ご参考：独立行政法人 情報処理推進機構

<http://www.ipa.go.jp/index.html>

独立行政法人 情報処理推進機構のプレスリリース

<http://www.ipa.go.jp/about/press/pdf/061006Press.pdf>

以上